

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かえで

目標達成計画

作成日: 令和 7年 4月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要 する期間
1	6(5)	訪問調査時は、離棟の危険性が最も高い状況であり、玄関は、施錠中であつた。玄関には、電話番号の表示と呼び出しプザーの設置はあり、ご家族にも施錠中のお知らせは行っていた。	利用者の心身の安全を優先し、施錠に頼らないケア(気分転換)を実施し、必要時は最小限に留める。	訪問調査終了後より、利用者の様子を確認し、施錠の緩和に向け検討を行い、翌日より施錠の解除実施している。	1日
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。